

公益社団法人愛知県診療放射線技師会

令和元年度第4回理事会議事録

日 時：令和元年 7 月 17 日（水）18:00～19:30

場 所：公益社団法人愛知県診療放射線技師会研修室

出席理事：中村勝、鈴木正広、水口仁

杉本政司、鈴木誠治、清水郁男、柘植達矢、阿知波正剛

阿部真治、大橋洋一、片岡由美、川口範洋、栞山忠見、後藤賢一、小林香緒利

竹島克也、西川彰人、東出了、廣瀬保次郎、森章司、安井真由美、安陵英吉

欠席理事：荒武利男、笠井治昌、西田達史

出席監事：河合恭嗣

欠席監事：佐野幹夫

欠席顧問：近藤裕二

以上出席：理事22名、監事1名

議長：中村勝

司会：水口仁

議事録作成：阿知波正剛

議題

1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

議題 1. 公益社団法人日本診療放射線技師会（JART）について

中村会長：都道府県別会員数、会員動向、月次決算報告、学術教育委員会報告、各種セミナー開催状況は資料の通り。医療放射線安全管理責任者講習会（案）を10月13日（日）、14日（月祝）に開催予定である。国際関係報告、Webサイトアクセス分析は資料の通り。レントゲン週間イベントにむけた協力依頼に関連し、補助金や関連グッズの申請について各地区で検討をお願いします。業務拡大に伴う統一講習会について、資料の通りであるが今年度は受講率が伸びている。人材育成委員会女性活躍推進班報告、第35回日本診療放射線技師学術大

会プログラムは資料の通り。厚生労働省から「医師、看護師等の宿日直許可基準について」局長通知ならびに課長通知が発令された。詳細は資料の通りであるが、業務内容によっては労働基準局から指摘される可能性があり、各施設で検討が必要である。養成校カリキュラム単位数について **102** 単位になる予定である。タスクシフティングについて厚生労働省のヒアリングが実施された。引き続き検討されるが、必要に応じて統一講習会が実施される可能性がある。会員情報システム（**JARTIS**）について、別会社に移行委託することが決定した。医療被ばく低減施設のロゴについて、利用時は申請が必要である。

以上の件について、討議を行った。

柘植常務理事：医療被ばく低減施設ロゴについて、スライド等での利用も申請が必要か。

中村会長：申請が必要と考える。

水口副会長：養成校カリキュラム単位増とタスクシフティングによる業務拡大について、各々に講習会が開催されるのか。

中村会長：未確定だが各々に開催が予想される。

他に意見はなく、了承された。

## 議題 2. 公益社団法人 愛知県診療放射線技師会について

### (1) 組織運営規定の改訂について

阿知波常務理事：第**3**章第**3**条**2**「ただし、必要に応じ常務理事会以外の会員の出席を求め、意見を聞くことができる。」の追加を提案する。また、附則の字句修正を提案する。

以上の件について異議はなく、承認された。

### (2) 第**12**回県民公開講座のテーマについて

柘植常務理事：県民公開講座のテーマについて、過去のテーマは資料の通り。広報部の提案を基に常務理事会で協議し、「大腸がん」を提案する。

以上の件について異議はなく、承認された。

### (3) 本会の後援について

中村会長：名古屋大学大学院市民公開講座、**PET**サマーセミナー**2020 in**下呂の後援依頼について、常務理事会で審議し承認した。

(4) 共催セミナーについて（新春セミナー、ANTs）

中村会長：新春セミナーの共催企業をシーメンスヘルスケア株式会社に依頼したが、エーザイ株式会社より引き続き共催申請があった。常務理事会にて討議の結果エーザイ株式会社の申し出を承認した。シーメンスヘルスケア株式会社には学術大会の共催を依頼する予定である。

杉本常務理事：ANTs会則の改正について、常務理事会で審議し承認した。

(5) 規定の管理について

阿知波常務理事：事務局PC、外部媒体（CD/DVD）、紙文書で保管する。メーカーとの共催に関する会則については、各部会が窓口とし、管理は同様に一元化する。

(6) 第35回日本診療放射線技師学術大会情報交換会におけるお酒の寄付について

中村会長：例年通り寄付をする。

(7) 報告書・会議録について

中村会長：新たな書式で統一し、事務局にて書面保管する。

(8) PCXMCの購入について

清水常務理事：被ばく低減施設取得に向けて必要なソフトPCXMCを購入し、希望施設に貸出する方針である。見積書は資料の通り。PCについては未定である。予算に余裕があれば本年度購入とする。

(9) 各部会報告

総務部

阿知波常務理事：公益法人としての役員変更の届出ならびに前年度事業報告等を、会計部と協力し提出した。会員動向を報告する。新入会 38 名、再入会 1 名、転入 2 名、転出 1 名、令和元年 7 月 17 日現在、会員数 2,103 名である。地区別会員数、年齢別会員数、男女比、会費納入率は資料の通りである。新入会員について、承認をお願いする。

以上の件について異議はなく、承認された。

## 広報部

柘植常務理事：第**1**回広報部会を**7月9日（火）**に開催した。内容は資料の通り。地区医療放射線展は尾西地区と西三地区で開催予定である。第**12**回県民公開講座について、テーマを検討した。理事各位には当日のスタッフとして協力をお願いする。技師会ホームページについて、規約の遵守と目的に適った内容充実を目指し、新たな情報掲載、情報更新作業の迅速化について検討を進める。関連し、ホームページ委員会を開催した。内容は資料の通り。

水口副会長：ホームページについて、意見等あれば申し出て欲しい。

杉本常務理事：第**12**回県民公開講座の講演者候補について、医師について藤田医科大学病院医師はどうか。

鈴木副会長：技師候補についても関係者と相談し打診中である。

他に意見はなく、了承された。

## 学術部

杉本常務理事：第**1**回学術部会を**7月8日（月）**に開催した。内容は資料の通り。第**2**回研修会を**10月26日（土）**に愛知医科大学にて「線量管理システム ～導入から活用まで～（仮）」をテーマに開催予定である。第**3**回研修会を**11月16日（土）**に東三河地区にて「基礎から学ぶ**CT・MRI**」をテーマに開催予定である。第**4**回研修会を**2020年1月25日（土）**に尾張一宮駅前ビル（**i**-ビル）にて「医療安全」をテーマに開催予定である。次年度第**1**回研修会を**2020年5月9日（土）**に名古屋第二赤十字病院（予定）にて「救急外来での撮影におけるピットホール（仮）」をテーマに開催予定である。第**35**回**ANTs**を**6月27日（木）**に研修室で開催した。参加者は、**14**名（内非会員**4**名）であった。第**36**回**ANTs**を**8月29日（木）**に研修室にて開催予定である。第**24**回寺子屋研修会を「乳腺ハンズオンセミナー」として**7月25日（木）、8月1日（木）**に開催予定である。

後藤理事：第**2**回研修会について、各地区研修会と内容が被るため、講演依頼企業を再考中である。

以上の件について、了承された。

## 組織調査部

鈴木常務理事：第**1**回組織調査部会を**7月16日（火）**に開催した。内容は資料の通り。第

19回サマーセミナーのプログラムが決定し、案内を配布中である。会員親睦ボウリング大会を11月17日（日）に星が丘ボウルにて開催予定である。参加申し込み窓口を各地区理事とするが、別担当者については申し出て欲しい。第20回新春セミナーを令和2年1月21日（火）にエーザイ（株）名古屋コミュニケーションオフィスにて開催予定である。マネージャー・サブマネージャー会議を令和2年2月に開催予定である。

#### 会計部

清水常務理事：口座の代表者変更を手続き中である。

#### Cherishの会（女性委員会）

安井理事：第1回Cherishの会（女性委員会）会議を6月23日（日）に開催した。内容は資料の通り。第1回Cherishの会を同日に名古屋市立大学病院にて開催した。参加者は、59名（内非会員6名）であった。第2回Cherishの会を12月21日（土）に「働き方改革」をテーマに開催予定である。

#### (10) 日本診療放射線技師会主催教育活動報告および共催教育活動報告

鈴木副会長：業務拡大に伴う統一講習会の開催実績等は資料の通り。読影分科会「ナイトWebセミナー」を10月21日（月）にウインクあいちにて開催予定である。医療基礎コース（ADセミナー）「看護学（実技）」を名古屋掖済会病院にて開催予定である。「救急医療学（実技）」も開催予定である。フレッシューズセミナーを7月21日（日）にJAあいちビルにて開催予定である。マンモグラフィ講習会を9月21日（土）22日（日）に名古屋掖済会病院にて開催予定である。

#### 議題3. その他

鈴木副会長：次年度の日本診療放射線技師会主催基礎講習について、内容等要望があれば申し出て欲しい。

議長が諮ったところ他に発言はなく、議事の終了を宣し、令和元年度第4回理事会を閉会した。